

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付: 2024年7月20日

事業ID: 2023S01998

事業名: 愛知県名古屋市の「子ども第三の居場所」(A) コミュニティモデルにおける子どもへの体験機会の提供 (2023)

団体名: 特定非営利活動法人えがお咲く丘

代表者名: 理事長 池田直樹 印

TEL: 052-750-1802

事業完了日: 2024年6月15日

■ 契約時

事業費総額	:	1,060,000 円
自己負担額	:	0 円
支援金額	:	1,060,000 円

■ 箇所は(様式3)収支計算書より自動転記

■ 事業完了時

事業費総額	:	1,085,490 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	25,490 円	収支計算書の緑のセルの値
支援金額	:	1,060,000 円	収支計算書の赤のセルの値
支援金返還見込額	:	円	(収支計算書の青のセルの値)

1. 事業内容

支援契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、支援契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■ 事業内容1

(1) 支援契約書記載の事業内容(予定)

地域住民との交流促進子どもマルシェの実施
(1) 期間: 2023年9月、2024年4月実施予定
(2) 対象: 子ども20人、大人20人
(3) 内容: 地域とのつながりが希薄になってるため、児童と地域の大人が交流できるようにする。マルシェに必要な消耗品購入やバーベキュー調理器具を整備する。



(2) 事業完了時の事業内容(実績)

地域住民との交流促進イベント
(1) 期間: 2023年9月、2023年11月実施予定
(2) 対象:
マルシェ参加者 子ども30人、大人35人
BBQ参加者 子ども25人、大人54名
(3) 内容: 地域とのつながりが希薄になってるため、児童と地域の大人が交流できるようにする。申し込み多数のため、BBQは別日に実施2023/9/24

(3) 成功したこととその要因

開催日前から、精力的に広報活動を、子どもたちと共に行った結果、たくさんの人たちが、拠点に足を運んでくれた。子どもたちに、色々な準備を任せ、それが彼らたちのモチベーションを高め、最後までやりきることができた。
この事業を行ったことで、施設の対する周知、そして、会社や法人などにも知っていただく機会をなした。

(4)失敗したこととその要因

マルシェの午前中、たくさんの方が来てくれたのだが、途中から天気が悪くなり、その結果、午後の来訪者が少なくなった。

(5)事業内容詳細

子どもたちのとーからマルシェを計画し、そして準備・実施まで行う。
準備を通して、子どもたちが交流し、関係がさらに深められる機会を設け、さらに、当日、訪れてくれた人たちと子どもたちがコミュニケーションがとれるようにする。
施設近隣の方々を招待し、BBQを通じて、親子や他者の交流が深まるように、グループに分けて実施。

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

2. 子どもたちとYouTuberとのゲーム大会の実施

- (1)期間:2023年夏休み実施予定
- (2)対象:子ども25人、大人3人
- (3)内容:
 - a. 地域に住む子どもたちを招待し、ゲーム実況で有名なYouTuberと触れ合う機会を持つ。
 - b. 子ども第三の居場所の存在を周知する。



(2)事業内容の実施(完了)状況

2. 子どもたちとのゲーム大会の実施

- (1)期間:2024年6月15日実施
- (2)対象:子ども20人、大人5人
- (3)内容:
 - a. 地域に住む子どもたちを招待し、ゲームが得意な自立援助ホームいっぽ出身の方をゲストに迎え触れ合う機会を持つ。
 - b. 子ども第三の居場所の存在を周知する。

(3)成功したこととその要因

法人内と繋がりがあある施設に相談したところ、快くゲームが得意な人を紹介してもらえた。子どもたちに、えがおの架け橋以外にも、色々な施設があることを伝えることができたので、そこが良かったと思う。施設を利用している子どもたちのほかに、地域の子たちも多く参加してくれた。

(4)失敗したこととその要因

Youtuberとのコラボレーションで話を進めていたが、Youtuberとの費用的な面がクリアにならなかった。

(5)事業内容詳細

自立支援ホームいっぽの紹介
ゲームレクチャー
ゲーム大会、交流時間、景品渡し

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

3. 子ども登山の実施

- (1)期間:2023年10月～11月実施予定
- (2)場所:愛知県名古屋市守山区
- (3)対象:子ども25人、大人3人
- (4)内容:地域に住む子どもたちを招待し、登山に挑戦する。達成感を味わうと共に、近くに存在する「山」に触れ、自然の雄大さを感じる。



(2)事業内容の実施(完了)状況

3. 子ども登山の実施

- (1)期間:2023年11月、2024年3月(2回実施)
- (2)場所:多度山、金華山
- (3)対象:子ども30人、大人10人
- (4)内容:地域に住む子どもたちを招待し、登山に挑戦する。達成感を味わうと共に、近くに存在する「山」に触れ、自然の雄大さを感じる。

(3)成功したこととその要因

当初、少し難しいのではないかと想定していた登山であったが、小学1年生～5年生までの子どもたちは、大人のを借りることなく最後まで、登りきることができた。達成感を共有することができ、2回目も行ってという声が聞かれ、実施することができた。

(4)失敗したこととその要因

無し

(5)事業内容詳細

登山を通じて、登頂後の達成感や自然と触れ合う機会を設ける。

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

4. 保育環境の整備

(1)内容:児童の年齢に応じた図書や玩具等や、体を動かす機会を設けるためにボール、縄跳び、フラフープ等を購入する。また、創作活動を充実させるために絵の具、ハサミ、のり、紙等も購入する。

5. 子どもカフェ体験の実施

(1)期間:2023年冬休み、2024年春休み

(2)対象:子ども10人、大人3人

(3)内容:カフェスタッフとして勤務し、地域の方々とコミュニケーションをとることや、働くことの大変さや楽しさを学ぶ。

(2)事業内容の実施(完了)状況

4. 保育環境の整備

(1)内容:児童の年齢に応じた図書や玩具等や、体を動かす機会を設けるためにボール、縄跳び、フラフープ等を購入する。また、創作活動を充実させるために絵の具、ハサミ、のり、紙等も購入する。

5. 子ども食堂の実施

(1)期間:2023年冬休み、2024年春休み

(2)対象:子ども15人、保護者15名、職員6人

(3)内容:子どもたちが厨房を利用し料理し、それを保護者へふるまう。調理することの大変さや楽しさを学ぶ。



(3)成功したこととその要因

子ども食堂として、子どもたちが料理を準備し、それを保護者の方たちへふるまうことにした。保護者の皆さんから、ポジティブなコメントをたくさん得られた。

(4)失敗したこととその要因

確認不足で、子どもたちが準備したものを、カフェで提供することが難しかったため、そこは断念することにした。

(5)事業内容詳細

調理をしたものは、事前に子どもたちと決めた。

子どもたちが料理に挑戦し、作成したものを、各々の保護者へふるまう。

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)支援契約書記載の目標

- 1.地域住民との交流促進子どもマルシェの実施
- 2.子どもたちとYouTuberとのゲーム大会の実施
- 3.子ども登山の実施
- 4.保育環境の整備
- 5.子どもカフェ体験の実施

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	253	文字数チェック	OK
①実施回数は1回となったが、新規の方や普段から来てくれる親子が、えがおの架け橋へ遊びに来てくれた。			
②youtuberとのコラボは実現することができなかったが、法人とつながりがある方をゲストとして呼び、スマブラ大会を開催する事ができた。10名近くの新しい子どもたちが、大会にエントリーしてくれた。			

- ③1回目と2回目共に、たくさんの子どもたちが登山に挑戦してくれた。
- ④施設環境の向上するために、プロジェクター、テレビ、玩具等、呼吸することができた。
- ⑤子どもたちが作った料理を保護者へ提供することができた。

3.事業実施によって得られた成果

様々活動を通して、新しい子どもたちとの出会いにつながり、普段から利用している子どもたちと交友関係を気づいていた。
そして、子どもたちが自身で選択し、参加し、活動を経験することにより、自信をつけてきたように感じた。

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

課題ではないが、継続して、地域に住む子どもたちが色々な経験ができるようなイベントを計画・実施していく。

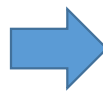
5.事業成果物

(1)支援契約書記載の成果物名称

完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

完了報告書
SNS用広告
広告1300枚(スマブラ)
広告1000枚(子どもマルシェ)
広告900枚(子ども登山1回目, 2回目)



(3)未作成となった要因

無し

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

